

## 2 学校教育系施設

学校教育系施設は、小中学校3校、学校給食センター及びスクールバス事務所となっています。

平成25年度に市内全学校において、小中一貫校を同時開校させており、小中教職員の連携・協働力を生かし、着実に教育改革・成果を積み上げています。また、学校給食センターは、市内の小中学校の一括給食調理業務を行う目的で設置しています。

小中学校の校舎、体育館で旧耐震基準に基づく施設は、東原庁舎東部校の教室棟、東原庁舎西溪校の管理棟と東体育館ですが、当該施設は2006年（平成18年）に耐震診断が実施され、耐震補強が必要と診断された東原庁舎東部校の教室棟と東原庁舎西溪校の管理棟は2007年（平成19年）に耐震改修工事が実施されています。

### （1）施設一覧

施設名	延床面積 (㎡)	竣工年度	構造
東原庁舎東部校	7,470	1978～2013	RC造・S造・CB造
東原庁舎中央校	18,360	1982～2013	RC造・S造・CB造・W造
東原庁舎西溪校	11,693	1969～2013	RC造・S造・CB造・W造
学校給食センター	1,117	1997	RC造
スクールバス事務所	30	2013	S造

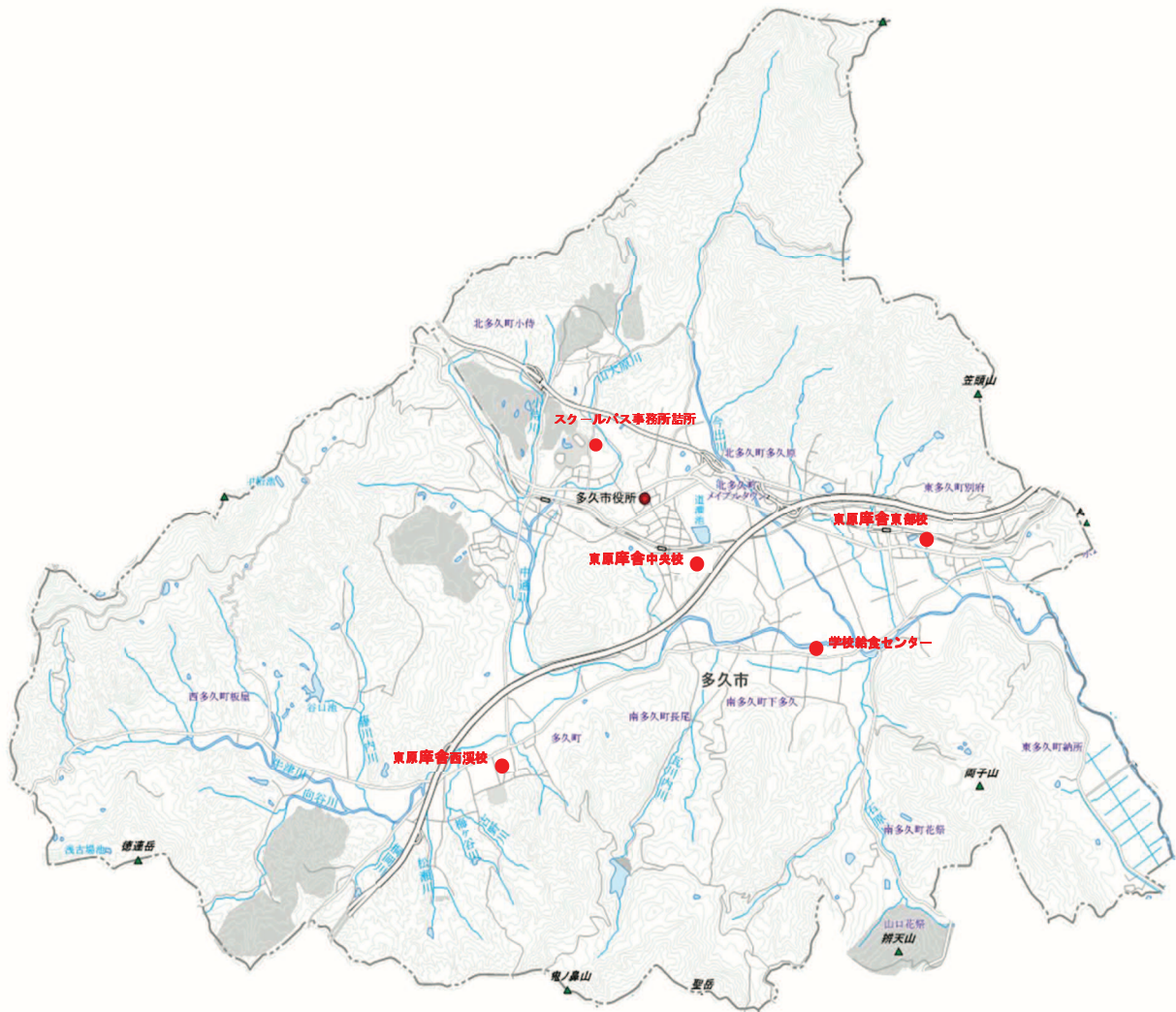


東原庁舎中央校



学校給食センター

## (2) 施設の配置状況



## (3) 今後の基本的な方針

3校の小中学校は、平成29年4月から「義務教育学校」に移行します。

建築年度に応じて、耐震診断、耐震改修工事を行っています。今後の施設の安全性については、定期的な調査を実施し、必要に応じて計画的な修繕、改修を実施し、施設の長寿命化を図ります。

また、閉校した小中学校跡の利活用は、第4次多久市総合計画に基づき進めています。

旧南部小学校は、公募により社会福祉法人へ校舎を譲渡、旧納所小学校は、地域交流センターとして整備しました。旧西部小学校は、平成27年度に校舎を解体し、多目的グラウンドとして整備します。旧北部小学校の北棟は平成28年度に解体し、南棟は児童センターに改修、子育て支援の拠点として活用します。旧緑が丘小学校の校舎は解体し、弓道場を整備、体育館は武道場に改修予定としています。なお、それぞれの体育館は、社会体育館として引き続き利用しています。